

### 路面下にひそむ空洞調査を進めては

原田 剛 議員

質問 下水道管などの老朽化が進む中、道路の路面下に空洞がひそむ危険がある。調査を行う考えは。

市長 路面下空洞調査は、国の社会資本整備総合交付金を活用した道路ストック点検の一環として、陥没の予防措置を講じる目的で平成27年度に行う。26年度には、舗装路面のひび割れ、わだち掘れ、平坦性の路面性状調査を実施し、緊急対策と今後の維持管理に役立てる。下水道損傷については、下水道長寿命化

基本計画を策定する中で予防保全と事故防止を図ることとし、26年度から第1期分調査を行う計画である。



▲路面下空洞探査車

### 義務教育で食育教育を担う学校給食の無料化を

池田 公三 議員

質問 憲法第26条は、「義務教育はこれを無償とする」と規定している。また、学校給食無料化は、子育て世代の定住化策としても有効であり、実施する自治体も増えているが。

教育長 学校給食の経費負担は学校給食法に規定され、食材費は保護者の負担とされており、これまでも食材は保護者からの学校給食費で購入している。また、経済的に苦しい世帯には、制度に基づき公費により学校給食費支援を行っている。今後

も学校給食費については、引き続き保護者の負担とさせていただき、無料化を実施する考えはない。



▲地場産野菜を使用した給食

### 子育てを支援する乳幼児預かり環境の現状は

阿南 育子 議員

質問 ベビーシッターによる乳幼児殺害や傷害の事件があった。当市の乳幼児預かりの環境と、乳幼児ショートステイの現状を伺う。

市長 ファミリー・サポート・センター事業では、保育所や学童クラブへの送迎、保護者の病気時などに預かり等を行っている。乳幼児ショートステイは宿泊利用もできる。多様なニーズへの支援充実を図りたい。

子ども家庭部長 乳幼児ショートステイは、生後57日から小学校就

学前乳幼児を対象に社会福祉法人東京恵明学園へ委託し、25年度には宿泊など16日の利用があった。



▲社会福祉法人東京恵明学園

### 市内唯一の田んぼを守って

大野 悦子 議員

質問 福生市に田んぼが1カ所残っているが、昨年は田植えが見送られて、市民は心配している。この田んぼをどう守っていく考えか。

市長 田んぼの所有者が高齢で田植えが困難で見送られた。今年4月から、所有者の指導を受けながら、水田保全に賛同してくださった方々が稲作のお手伝いを行っている。手探り的に取り組んでいるものであり、次年度以降については、今年度の状況を見て支援のあり方等を決めてい

く。個人の水田なので、所有者の意向を確認し、調整を図りながら支援していきたい。



▲市内で唯一の田んぼでの田植え

### 地域振興、シティセールスにふるさと納税の活用を

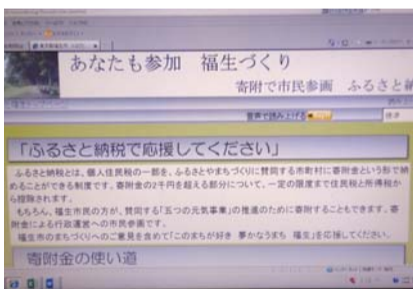
青海 俊伯 議員

質問 ふるさと納税と、全国自治体が取り組む地域振興、シティセールス施策との連動をどう考えるか。

市長 自治体が寄附のお礼に特産品を贈呈する特典付ふるさと納税が全国で話題となっている。評価する一方で問題だとする意見もあるが、地域経済の活性化施策と税外収入確保の両面から積極的に研究していく。

総務部長 費用対効果からどれだけ経費を削減できるか、特産品提供事業所をどう募るか、寄附者への適

切なお礼の程度等に問題もある。商工会等とも意見交換し、先進市の事例も研究していきたい。



▲福生市のふるさと納税ホームページ

### 横田基地起因事故の前例は

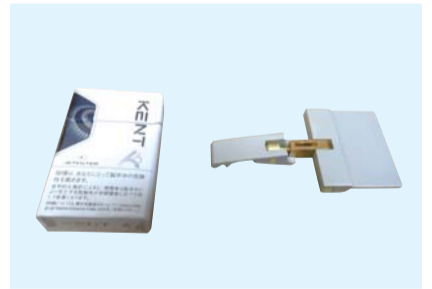
奥富 喜一 議員

質問 横田基地に起因する事故は市民に恐怖や驚きを与えてきた。具体例としてどんなものがあるか。

市長 基地の運用に係るものから設置に係るものまで多岐にわたる。

企画財政部長 昭和38年にB-57爆撃機が埼玉県毛呂山町に墜落した事故の他、平成5年のドラム缶約340本分の航空機燃料漏れ、最近では平成26年3月にC-130輸送機のパネルやアンテナの紛失事故が発生している。市では、国等から事故

の連絡が入ると市民の安全を第一に考え、適切な対応に努めている。



▲航空機部品落下事故の同型部品

## 第64回 福生七夕まつり 8/7~8/10



今年も民踊パレードに参加します!



昨年の七夕まつり民踊パレード参加風景